

南北野町内会防災資機材の自由見学会のお知らせ

令和6年1月の能登半島地震の発生や典型的動きと異なる台風による風水災害など近年は、どこで自然災害が起きてもおかしくない状況とされており、

皆様もご存じでしょうが災害時には「自助・共助・公助」

と言われており公助（公的機関による救助、援助）までは、

自助の次に共助と言う地域の助け合いが必要となってきます。



共助が必要な時に備え、札幌市から 自主防災活動を支援するため、消火・救出・救護活動に必要な基本的なものをセットにして 南北野町内会にも助成された防災資機材が、町内にここ公園内保管庫内にあります。今年度は防災資機材の点検日にあわせて、会員の皆様に見学して頂きたい、見学日を設けました。

いざと言う時のためにも お散歩がてら 見学・確認にいらしてください。

家族皆様、お子様も一緒に見学をしましょう(数量限定お土産あり)

記

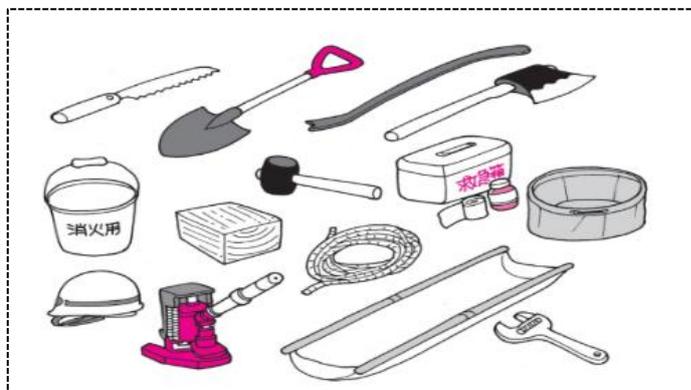
日時 10月12日（土） 10：00～12：00 まで解放・見学

小雨決行（大雨時中止）

場所 ここ公園（北野2条2丁目）

トイレ横の防災資機材保管庫前

防災資機材保管内容の見学です。実際に見ましょう！



◎防災資機材保管庫の鍵は執行部・公園隣接班長が保管しており、災害時には速やかに、解錠することとなっています。

いざと言う時のために(備蓄物資について)

事前の備えや見直しをしましょう !!

- ✳️ 南北野町内会地域の指定緊急避難所兼指定避難所を知っていますか？
北野平小学校・北野中学校・北野小学校です
- ✳️ 指定避難場所は？
光円寺です。(墓地の横です)
- ✳️ 一時避難場所は？
小中学校のグラウンド及びすべての公園です

南北野町内会の防災資機材保管庫はにこにこ公園内にありますが、これらの防災資機材は災害時に防災機関の活動が行き渡らない時に、地域住民による初期消火や生き埋めになった人の救出・負傷者の手当等、被害を少なくするために使用する資機材ですので、備蓄物資は保管していません。

- ✳️ 指定避難所(小中学校)の備蓄物資は何が保管されているのでしょうか？

食料(アルファ化米・クラッカー)、防寒(毛布・寝袋・灯油ストーブ等)、トイレ等(簡易便座セット・紙おむつ等)、衛生用品等、その他(手回しラジオ・LED ランタン・投光器・発電機)です。

数量は1カ所についておよそ150人~160人の方が3日間過ごせる数量です。

南北野町内会地域だけでなく他の町内会の方々皆が避難し、過ごすことが出来る備蓄物資の数量ではありません。大規模災害であればなおのことでしょう。

このようなことから、災害時の発生に備えて、札幌市ではあらかじめ個々が最低3日分の食料や水などの用意するようお願いしているのです。

災害に備え

各家庭の非常時持ち出し品、 備蓄品のチェックをしましょう

